

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	医療訪問療育みちしるべ		
○保護者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年10月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年10月1日 ～ 2025年10月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋の広さや数を活かした支援を実施している。	学習・個別活動・集団活動などを部屋ごとに分けて実施している。	支援に必要な療育道具や教材の充実と活動内容にトレーニング的な内容を取り入れていきます。
2	多種多様な専門職が居るため様々な視点で支援に携わることが出来る。	専門分野を意識しする関りを多職種の見点で取り入れるための勉強会などを実施している。	外部講師からのアドバイスなど第三者の意見を取り入れる研修を実施している。
3	プログラム内容と集団の様子に合わせて臨機応変に実施しているため積極的な参加が出来ている。	プログラム実施前にスタッフ同士で集団の様子について確認し手段を検討している。	実施するプログラムの根拠を示すことと、実施前と後の違いについても評価できるように努めます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育経験が浅いスタッフが多く、報告・連絡・相談に時間を要する。	個々に良い面を持ち合わせているため自信を持って取り組めるような安心できる環境づくり。	全体での振り返りや個別での振り返りの機会を増やしていく。
2	利用する子どもの療育施設での様子については分かるが、園や学校・家庭での対応についてはもっと知る必要がある。	園・学校・保護者との連携を深めていく方法と時間。	保育所等訪問支援の活用や保護者との面談などを積極的に作っていく。
3			